

赤潮情報第54号 (有明海・八代海：カレニア ミキモトイ 警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

カレニア ミキモトイの赤潮は、大幅に減少しました。

本日、熊本県が有明海南部と八代海を調査したところ、カレニア ミキモトイの赤潮は大幅に減少したものの、依然として、有明海南部と八代海北部の一部で確認されました(詳細は下図を参照して下さい)。

本種が確認されている海域の近くで、魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意し、状況に応じて餌止め等の対策を行って下さい。

なお、給餌の再開に当たっては、魚の鰓がダメージを受けている恐れがありますので、魚の様子を見ながら徐々に与えるようにして下さい。

また、天草市有明町赤崎地先と八代海北部から八代市大築島周辺にかけては、珪藻類(優占種:スケルトナマ属)と濁りによる着色域が確認されました(図内の点線囲み部分)。

本県において本種により魚介類がへい死したことはありませんが、今後の動向に注意して下さい。

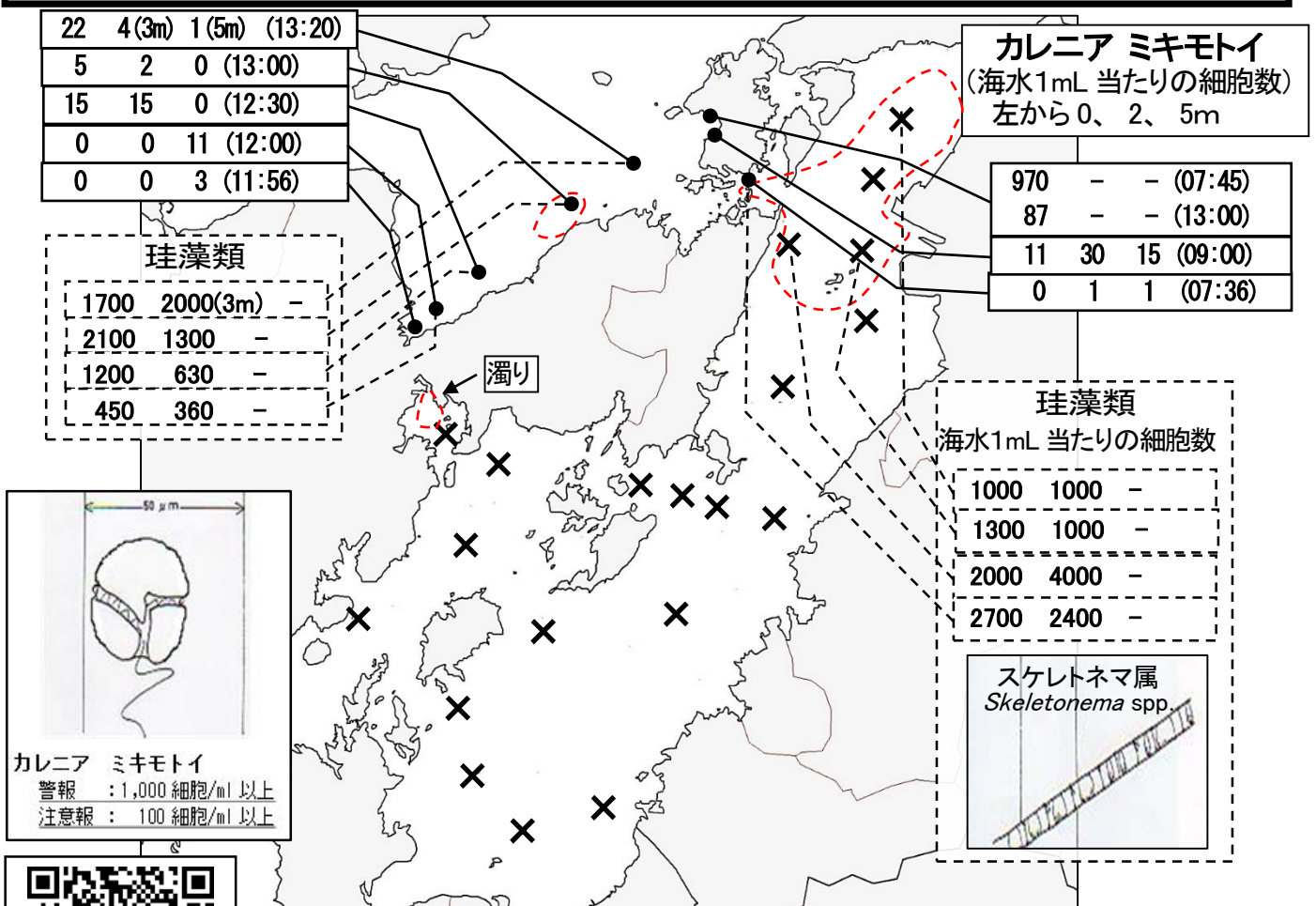


図 調査定点

- ※×印：全ての採水層(水深0m、2mまたはクロフィル極大層、5m)でカレニアミキモトイが0細胞
- ※-印：未調査
- ※図中の点線で囲まれた部分は確認された、珪藻類と濁りによる着色域です。

